

北海道乳牛産地情報

(令和8年9月1日現在)

事務所	畜種	相場（万円）	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	25～35	横這い	札幌管内における8月中旬までの生乳生産量の前年比は、函館管内が月計97.6%、累計94.9%、苫小牧管内が月計100.7%、累計96.2%となっております。 9月に出回る初妊牛は、11月下旬～12月中旬に分娩予定の牛が中心となります。秋分娩から冬分娩へと移行し、秋の導入に向けた需要の回復が予想されることから、相場は強含みで推移する見込みです。腹別では、F1腹、雌雄選別腹ともに確保可能です。頭数は限られておりますが、高能力・高成績の牛を多く取り扱える地域ですので、ご希望がございましたらお問い合わせください。育成牛および経産牛については、一定の需要が見込まれることから、相場は横ばいで推移する見込みです。
	初妊牛	60～70	強含み	
	経産牛	45～55	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	25～35	横這い	根釧管内における8月中旬までの生乳生産量の前年比は、釧路管内が月計101.2%、累計99.1%、中標津管内が月計101.6%、累計99.6%となっております。 9月に出回る初妊牛は、11月下旬～12月中旬に分娩予定の牛が中心となります。暑さが落ち着く秋から冬に分娩を迎える牛の出回りとなり、需要の回復が見込まれることから、相場はやや強含みで推移する見込みです。腹別では、F1腹、和牛受精卵移植腹、雌雄選別腹のいずれも、価格はやや堅調に推移する見込みです。育成牛については、夏生まれの牛の出回りが増加しますが、道内外からの需要が強いことから、相場は横ばいで推移する見込みです。経産牛については、即戦力となる牛への引き合いは引き続き強いものの、相場全体としては横ばいで推移する見込みです。
	初妊牛	55～65	やや強含み	
	経産牛	45～55	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30～40	横這い	帯広管内における8月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計100.6%、累計99.2%となっております。 9月に出回る初妊牛は、11月下旬～12月中旬に分娩予定の牛が中心となります。秋分娩から冬分娩へと移行し、秋に向けた需要の回復が見込まれることから、相場は強含みで推移する見込みです。F1腹への引き合いは引き続き強く、雌雄選別腹との価格差が生じております。育成牛については、夏分娩が期待される月齢の牛の出回りが増加しますが、一定の引き合いが見込まれることから、相場は横ばいで推移する見込みです。経産牛については、引き続き需要が見込まれます。特に、産次が若く即戦力となる牛は、初妊牛と同程度の価格で取引されており、相場は強含みで推移する見込みです。
	初妊牛	60～70	強含み	
	経産牛	60～70	強含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	25～35	横這い	道北管内における8月中旬までの生乳生産量の前年比は、稚内管内が月計99.8%、累計98.9%、北見管内が月計102.4%、累計100.7%となっております。 9月に出回る初妊牛は、11月下旬～12月中旬に分娩予定の牛が中心となります。涼しくなる9月以降は各地で導入需要が高まると考えられますが、雌雄選別腹、F1腹ともに出回り頭数が多く、資源頭数も十分に確保できると予想されることから、相場は横ばいで推移する見込みです。育成牛については、夏分娩が期待される生まれ月の牛が中心となります。資源頭数は少ないと予想されますが、一定の引き合いが見込まれることから、相場は横ばいで推移する見込みです。経産牛については、秋口にかけて即戦力となる牛への需要が高まり、道内需要も見込まれることから、相場は先月同様、横ばいで推移する見込みです。
	初妊牛	45～55	横這い	
	経産牛	30～40	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30～40	横這い	道内全体における8月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計101.0%、累計99.2%となっております。 9月の情勢について、初妊牛は秋から冬に分娩予定の牛の出回りが中心となり、搾乳用素牛への引き合いが強まる見込みです。初妊牛の出回り頭数は比較的多い時期となりますが、道内外からの需要が増加することに加え、将来的な資源確保に向けた育成牛への引き合いも継続していることから、相場は強含みで推移する見込みです。育成牛については、継続的な引き合いが見込まれるものの、相場は横ばいで推移する見込みです。即戦力となる経産牛については、地域による価格差はあるものの、産次が若い牛ほど引き合いが強いことから、相場は強含みで推移する見込みです。 全酪連の搾乳用素牛導入事業では、皆様の牧場に適した牛を産地の庭先からお探しいたします。導入のご計画がございましたら、お近くの全酪連までお問い合わせください。
	初妊牛	55～70	強含み	
	経産牛	45～70	強含み	

*上記相場は、血統登録牛（中クラス）の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

札幌支所 ☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368